

令和3年9月28日

第35回新型コロナウイルス感染症に係る「青森市危機対策本部」 本部長指示

9月28日（火）、青森市内では、1679例目から1695例目となる新型コロナウイルス感染症患者が17例発生したことを踏まえ、速やかに積極的疫学調査を実施し、感染拡大防止を図ることを指示いたします。

また、8月27日（金）青森県危機対策本部会議にて示された「青森県新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージ」に基づき、県と一体となって感染拡大防止に取り組んできましたが、本市における昨今のコロナ発生状況を踏まえ、社会経済の活動レベルを段階的に引き上げていくため、以下のとおり指示します。

- 9月30日（木）まで中止・延期していた不特定あるいは多数の市民等が集まる市主催のイベント等について、適切な感染防止対策を講じた上で10月1日（金）から再開すること。
- 9月30日（木）まで休館、使用中止及び新たな予約受付を中止としていた不特定あるいは多数の市民等が利用する市有施設等について、適切な感染防止対策を講じた上で10月1日（金）から再開すること。
- 小・中学校における学校行事や部活動等について、適切な感染防止対策を講じた上で10月1日（金）から再開すること。
- 新型コロナウイルス感染症対策におけるワクチン接種について、他の世代に比べ接種率が低い小学6年生から高校3年生相当のかたを対象に、優先接種日を設けること。

なお、新型コロナウイルスワクチンの接種率について、9月28日現在、65歳以上で90.0%、12歳以上で67.0%の市民の皆様が、少なくとも1回目の接種を行っておりますが、引き続き、市民の皆様におかれましては、マスクの着用や手指消毒等の感染予防対策を継続していただきますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。